



16

この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2020年8月23日号

編集 / 毎日新聞社販売局D・クリエーションセンター



大反響！『冷凍食品は手間抜き』ツイート

29日(土) = 暮らしナビ面

冷凍ギョーザを「手間抜き」と夫に言われた——というツイートに「『手間抜き』ではなく『手間抜き』ですよ！ 手間を省くことで生まれた時間を、

お母さんは『誰かのため』に使っていると思うんです」と反応した味の素冷凍食品のツイートが大きな共感を呼びました。自身も2児の母という同社公式アカウン

トの「中の人」にその思いを聞きました。



東京パラリンピック1年前企画 「我が子と障害」 25日(火)から = 社会面

1年延期された東京パラリンピックは24日に開幕1年前を迎えます。大舞台に向け鍛錬を積み重ねる選手たちの最も近くには、家族の存在があります。家族は

我が子の障害とどう向き合ってきたのでしょうか。連載企画「CONNECT・つなぐ」の新シリーズ「我が子と障害」では、パラリンピック選手の障害を受け入

れ、励まし続ける家族の姿に迫りました。



WHOはどう対応したのか

30日(日) || 特集面

感染症流行時に世界に警告を発するパンデミック宣言などで、各国の保健衛生政策に大きな影響を与えるWHO（世界保健機関）。しかし今回のコロナ禍では、初動対応が遅いと批判されたり、運営が「中国寄り」だとして米国が脱退を表明し

たり、多くの問題が露呈しています。WHOの新型コロナウイルスへの対応を、発生当初から検証



「シノラー」から「デザイナー」へ 篠原ともえさん 28日(金) = 夕刊特集ワイド

1990年代、奇抜なキャラクターで「シノラー」として一躍人気者になった篠原ともえさん(41)。いまは「デザイナー」に転身を図り、落ち着いた雰囲気醸し出しています。今年4月には、夫

と広告やデザインの会社を設立。コロナ禍で各種イベントの中止が相次ぐ中、7月には衣装展「SHIKAKU」展をやりました。服作りに込めた思いを聞きます。



竹橋の窓辺から

編集後記



システム、ドライバー、タクシー、映画、夏、映画、前、改、め、て、見、直、す、機、会、を、あ、つ、た、。、同、じ、作、品、で、も、経、過、年、齢、や、置、け、か、れ、た、境、遇、な、ど、で、受、け、止、め、ら、れ、る、方、が、変、わ、る、か、ら、だ、け、だ、。、新、聞、の、色、を、あ、げ、ま、す、。、そ、の、上、で、い、ろ、ろ、の、作、品、を、出、し、て、く、だ、さ、い、。、

【千代崎聖史】